

鴨川市教育委員会 7 月定例会議事録

- 1 日 時 平成 2 9 年 7 月 1 8 日 (火) 開会 午後 1 時 3 0 分
閉会 午後 2 時 4 5 分
- 2 場 所 天津小湊支所 2 階 会議室
- 3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 吉原里夏 (5) 永島康弘
- 4 出席職員 (1) 瀧口正勝 (2) 黒野雅典 (3) 長谷川幹男
(4) 鈴木克己 (5) 羽田幸弘 (6) 平川 潔
(7) 滝口俊孝 (8) 浦邊彰紀

5 教育委員会 6 月定例会議事録の承認

- ・月岡教育長から、6 月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の下承が得られた。

6 委員報告

- ・石井委員から、薬物乱用防止委員としてキャンペーン参加の報告がなされた。例年と同様に天津ボーイスカウトの子どもたちが手伝いをしてくれた。夏に向け、若者が少しでも薬物乱用防止の意識が高まればと思った、との感想がなされた。
- ・吉原委員から、水田杯少年野球大会について報告がなされた。保護者の立場であったが、今回、初めて地元の AK マリーンズが優勝することができて良かった。また、例年より参加チーム数が少なくなっている印象をもった。鴨川市では、秋にプロ野球ロッテマリーンズの選手に指導してもらえる機会があるが、子どもたちの夢のため、ぜひ、このような機会は継続してほしい、との感想がなされた。
- ・永島委員から、小湊地区の祭礼時に多くの保護者と小湊小学校のあり方について意見交換をしたこと、マニトワック姉妹都市の学生交流会が開催されること、について報告がなされた。

7 教育長報告

- ・月岡教育長から、鴨川未来会議、6月市議会、第8回市民友好の翼事業、学校給食センター運営委員会への出席報告がなされた。鴨川未来会議では、鴨川青年会議所の要望を受け、市の執行部とテーマを決めて意見交換を行った。教育分野では、経済格差による教育格差の是正について話し合わせ、青年会議所から、塾や水泳などの習い事に市が補助金を出してはどうか、との提案があり、教育委員会事務局からは、小学生のうちから学習塾へ行くことを奨励したり、ばらまきのように給付するのではなく、経済的に困窮している家庭も含め、すべての子どもの教育に対する支援を図るため、学校教育を充実させることが大切である、との趣旨を回答した、また、小中学校では市民を巻き込んだ防災教育を行ってはどうか、との提案があり、既に年間を通して計画的に地域と連携して取り組んでおり、さらに本年度は、江見地区において、国の補助事業を活用した防災教育に取り組んでいく、との回答をした。6月市議会閉会では、教育用タブレットを含む教育費の補正予算等、議案がすべて可決された。第8回市民友好の翼事業では、総勢18名でマニトワック市を訪問し、温かく迎え入れていただき交流を深めることができた。学校給食センター運営委員会では、平成29年度事業計画他、平成28年度決算、および学校給食に関わる教育委員会の点検評価について、外部評価として意見をもらった、との報告がなされた。

8 議 事

(1) 平成30年度使用教科用図書の採択について

- ・瀧口学校教育課長から、「平成30年度使用教科用図書の採択について」教科書採択の概要、安房採択地区協議会のしくみについて資料をもとに説明がなされ、その後、平成30年度使用教科用図書選定結果の資料が配布され、月岡教育長から詳細について説明がなされた。
- ・月岡教育長から、小中学校の特別支援学級等で使用する教科用図書の学校教育法附則第9条による一般図書は、使用期間が定められていないことから、毎年採択する必要がある、※印のついた5冊を新たに選定した、との説明がなされた。次に、小学校の特別の教科道徳については、「考え、議論する」をキーワードと捉え選定し、教育出版の「小学 道徳 はばたこう明日へ」を選定した、との報告がなされた。
- ・石井委員から、内容はどの出版社も大きくは変わらず、同じ題材を扱っている

ところが多かった。学習指導要領の関係から、茶道を扱っている出版社が多く、日本文化を意識していること、情報モラルやオリンピック・パラリンピックについてはどの出版社も触れていたこと、が特徴であった。また、教師は、道徳について専門的に学生時代に学んでおらず、道徳の指導力はこれからの教師の課題であろう、との感想がなされた。

- ・月岡教育長から、専門調査委員の意見でも、内容についてはどの出版社も良くできている、とのことであった。中教審等の答申の観点から、教科書を持ち帰って学習することや、ノートとして記述する点についても、様々な意見があり、最終的に教育出版に落ち着いた、との追加説明がなされた。
- ・石井委員から、教科書とは別に映像教材等はあるのか、との質問がなされ、瀧口学校教育課長から、情報モラル等やいじめを題材にした教材が県教委から配布されている、との説明がなされた。
- ・根本委員から、安房採択地区協議会で今回採択されたが、鴨川市教育委員会として必ずしも同じにしなければならないということではないですね、との質問がなされ、瀧口学校教育課長から、規約上は各4市町の代表が選ばれ協議していることから、特別の事情がない限りは、安房採択地区協議会の総意に合わせるといことでご理解いただきたい、との回答がなされた。
- ・根本委員から、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律によって定められていることから、この安房採択地区協議会で選んだ教科書以外を選んだ場合は無償とはならないということですね、との質問がなされ、瀧口学校教育課長から、そのようになります、との回答がなされた。また、月岡教育長から、このことは沖縄県の八重山教科書問題と同様の捉え方である、との追加説明がなされた。
- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。
- ・月岡教育長から、本議案については、他市町で協議が終わっていないことや、県教委への報告が済んでいないことから、9月1日の公表までは非公開となり、守秘義務となることが告げられた。

議事終了後、平成30年度使用教科用図書選定結果の資料は、回収された。

9 閉 会

月岡教育長は、議事の終了を告げた。

議事終了後、その他連絡がなされた。

10 その他連絡

(1) 地域再生計画について

- ・平川企画政策課長および瀧口地域戦略係長から、「地域再生計画について」資料をもとに説明がなされた。
- ・石井委員から、公民館まつりの会場について質問がなされ、黒野生涯学習課長から、今年度以降の公民館まつりは、市民会館で開催することが決定されている、との説明がなされた。

(2) 8月の教育委員会行事予定について

- ・各所属長から「8月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

(3) 平成28年度教育委員会の点検と評価（外部評価）について

- ・瀧口学校教育課長から、「平成28年度教育委員会の点検と評価（外部評価）について」資料の説明がなされ、8月の定例会で議題とすることについて連絡がなされた。

(4) その他

- ・瀧口学校教育課長から、平成29年度南房総教育事務所所長訪問、計画訪問の日程について、訂正の連絡がなされた。

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成29年8月18日

鴨川市教育委員会 教育長

教育長職務代理者

議事録作成者 瀧口 正勝